

「ヘルプマークに関するアンケート」集計結果

◆実施目的

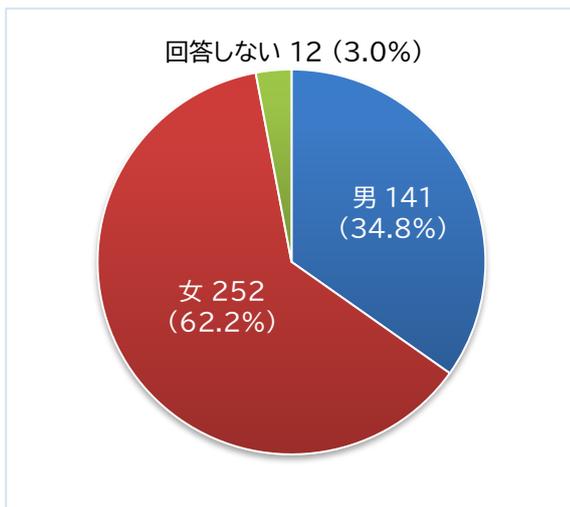
障害福祉施策を推進する指針として「第6次きさらぎ障がい者プラン」を策定しており、基本施策「みんなが理解し合えるまちづくり」の中で、アートとのコラボによる『木更津デザイン版ヘルプマーク』の作成に取り組むとしています。今後の作成に向けた取り組みに活用するため、アンケートを実施しました。

◆実施期間 令和7年2月3日(月)～2月17日(月)

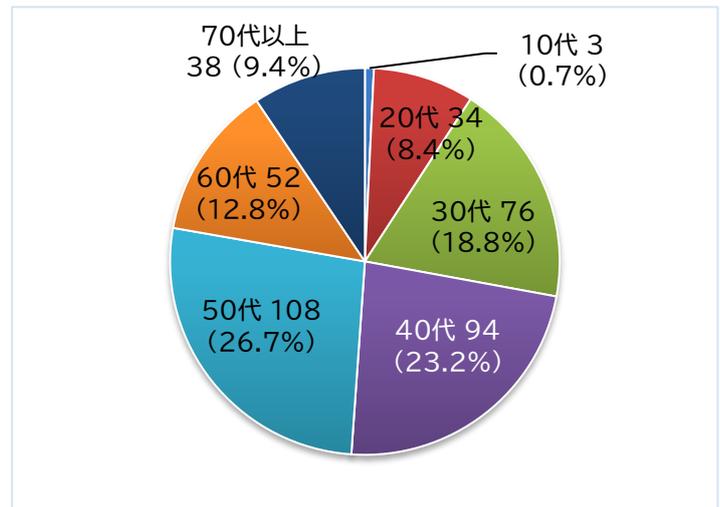
◆回答方法 Web 回答形式

◆回答数 405 件

1. 性別



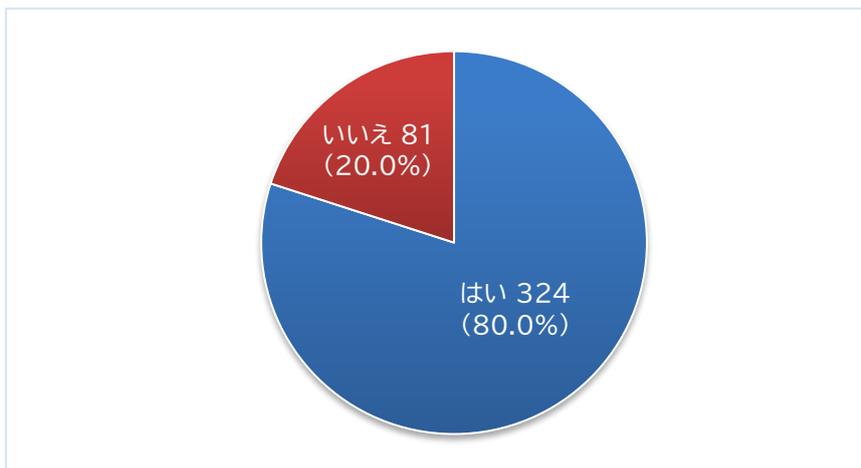
2. 年齢



女性の回答が半数以上を占めており、年代は50代、40代、30代の順に多くなっていました。

3. あなたはヘルプマークを知っていますか？

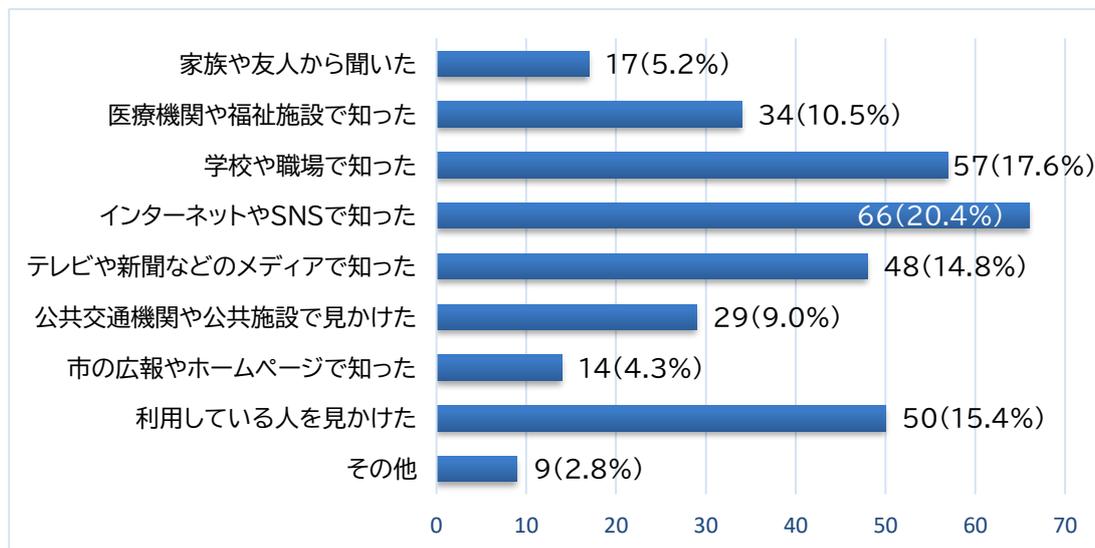
8割の人がヘルプマークを知っていると回答しました。



※4～5はヘルプマークを知っている人のみ回答

4. どのように知りましたか？(いずれか1つを選択)

「インターネットや SNS で知った」が2割おり、次いで「学校や職場で知った」、「利用している人を見かけた」の順に多い結果でした。

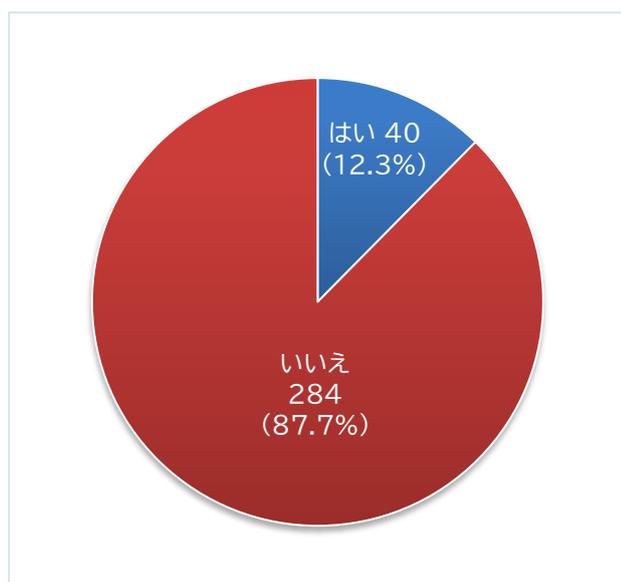


【その他意見】

- ・自分が障害あり、持っている
- ・らいおん千葉でいただいた
- ・私がパニック障害と軽度の鬱でメンタルクリニックに通っているの、同じように困ってる方の事を調べていたら知って私も申請をして利用しています。
- ・子が使用している
- ・子どもが発達障害だから市役所で知った
- ・福祉系の仕事をしていたので知っていた
- ・福祉・介護の仕事をしている(現在はケアマネジャーで障がいの方や、高齢者等の支援を行っている)
- ・ヘルプマークを推進する立場で関わってきてます
- ・いつの間にか認識していた

5. あなたはヘルプマークを利用したことがありますか？

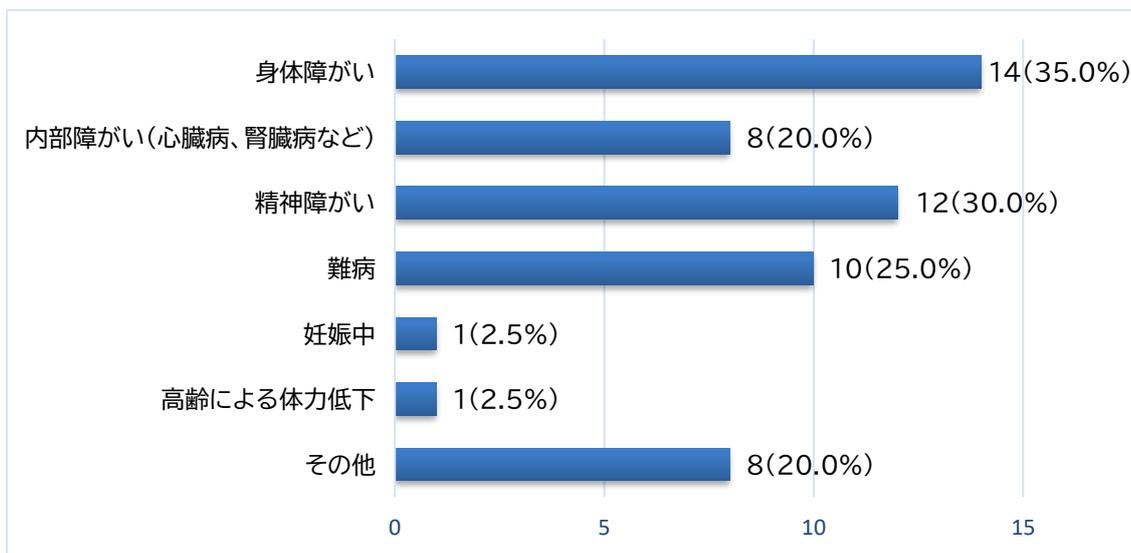
利用したことのある人は12.3%で、ほとんどの人が利用したことがないと回答しました。



※6～11はヘルプマークを利用したことのある人のみ回答

6. ヘルプマークを利用する理由はなんですか？(複数選択可)

身体障がいが35.0%と最も多く、次いで精神障がい、難病の順でした。

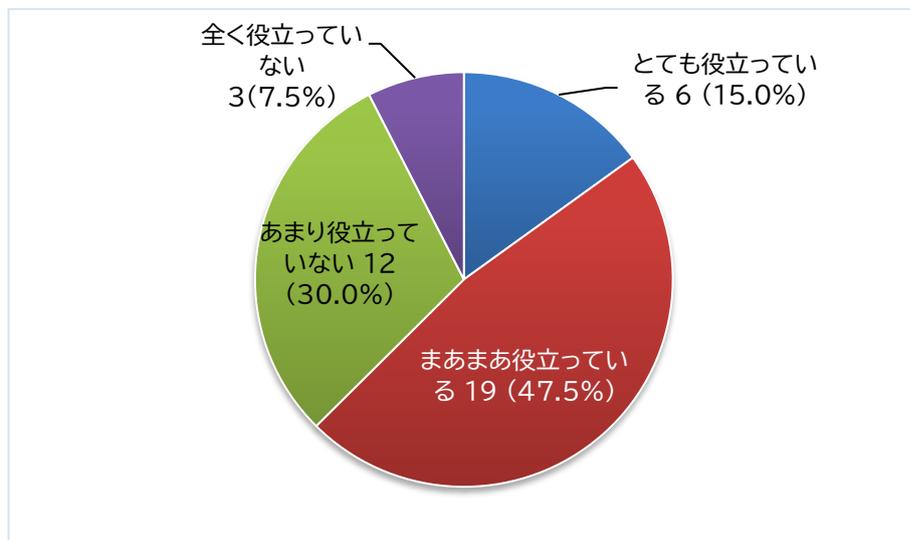


【その他意見】

- ・大動脈解離からの経過観察中のため。
- ・発達障害
- ・「ヘルプカード」のみの利用です(アンケートもカードとして解答しています)。一人暮らしで過呼吸を伴う意識障害を頻繁に起こすため、上手く喋れない状態でも親族の連絡先やかかりつけの病院等を確認してもらう用途です。実際に救急搬送時に役立ちました。
- ・ヘルプマークを使って、ヘルプマークの普及促進(知ってもらう)を行うため
- ・子どもが知的障害を伴う自閉症
- ・娘が知的障害者なので。
- ・子供の術後に子供が使用
- ・発達障害の家族

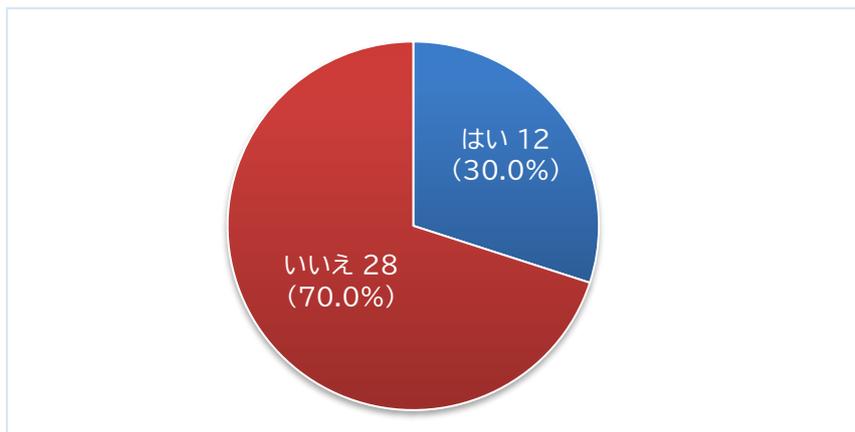
7. ヘルプマークはあなたにとって役立っていますか？(いずれか1つを選択)

「とても役立っている」「まあまあ役立っている」と回答した人は約6割、「あまり役立っていない」「全く役立っていない」と回答した人は約4割でした。



8. ヘルプマークを使用している際に、配慮を受けたことがありますか？

配慮を受けたことがないと回答した人が7割いました。



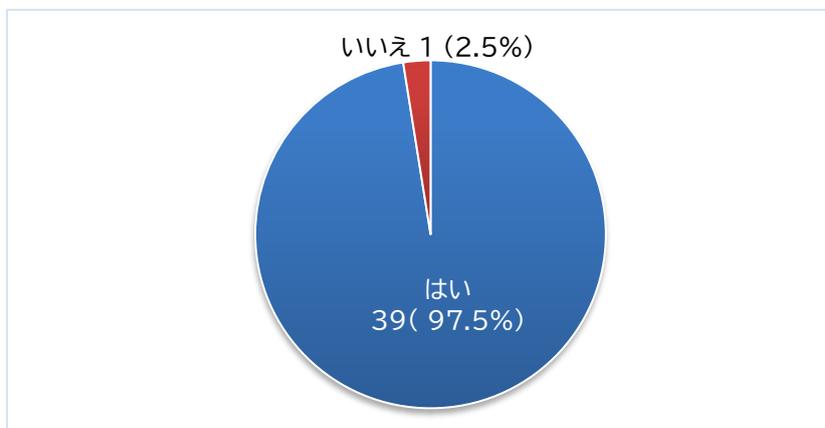
9. どのような配慮を受けましたか？具体的に教えてください。(自由記述)

公共交通機関で席を譲られるといった配慮を受けた人が多くいました。

- ・電車の中で気遣いをうけた
- ・電車内で席を譲られた
- ・旅行中、公共交通機関で席を譲っていただいた
- ・優先席に座りやすい
- ・バスで乗車を優先してくれた
- ・満員電車で立っていたら近くにいた女性の方から声を掛けられ、ここに座っていいよと言われました。
- ・席を譲ってもらえた お手伝いしましょうかとお声かけいただいた
- ・優先席を譲ってもらえたり、「お困りのことがあったら言ってくださいね。」と、優しい言葉をかけてもらえた。
- ・買い物したら荷物を運んでもらえる
- ・COSTCO さんの店員さん(1人の方)が、このマークの事知らなくて…と言われ伝えると、何か困った事があつたら遠慮せず言ってください！と言っていたいただきました。その後も気にかけてくださりました。
- ・子供が障害者でお出かけの時カバンに付けて出かけました。安心感があり良かったです。

10. 今後もヘルプマークを利用したいと思いますか？

ほとんどの人が今後も利用したいと回答しました。



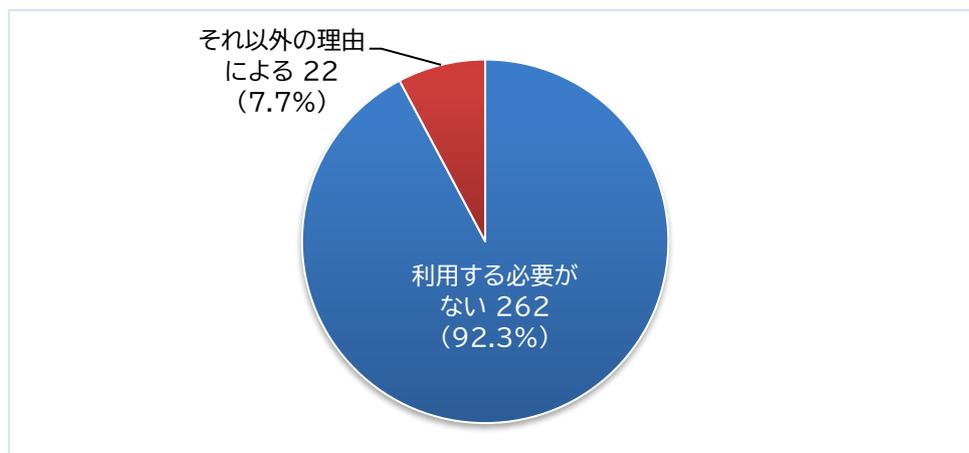
11. 利用したくない理由を教えてください。(自由記述)

- ・そもそも知名度がない。つけていても配慮はない。

※12~13はヘルプマークを利用したことがない人のみ回答

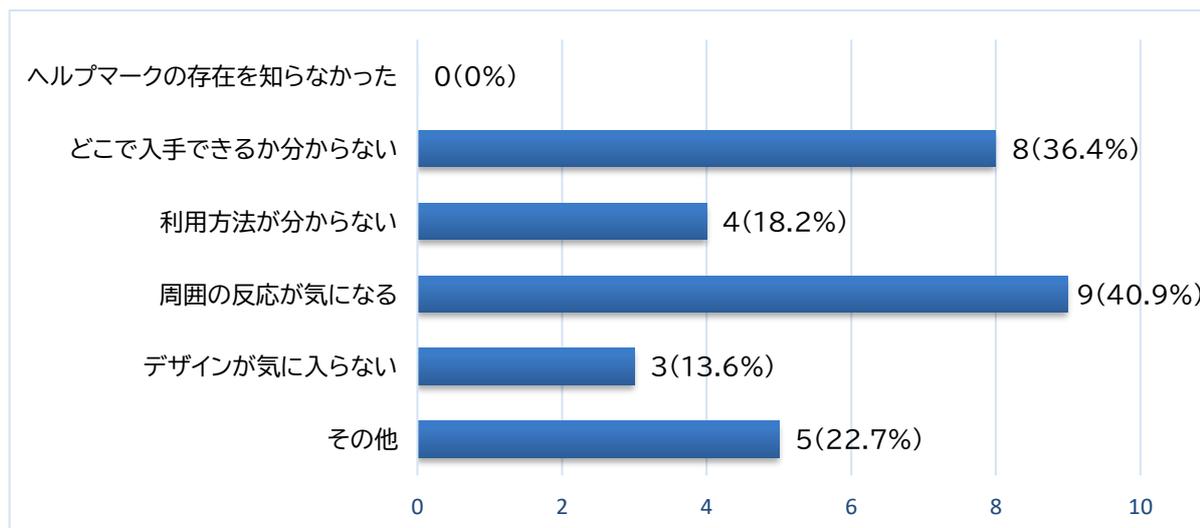
12. ヘルプマークを利用したことがない理由はなんですか？

ほとんどの人は利用する必要がないと回答しました。



13. 12で「それ以外の理由による」を選んだ理由はなんですか？(複数選択可)

「周囲の反応が気になる」と回答した人が最も多く、次いで「どこで入手できるか分からない」という意見が多くありました。



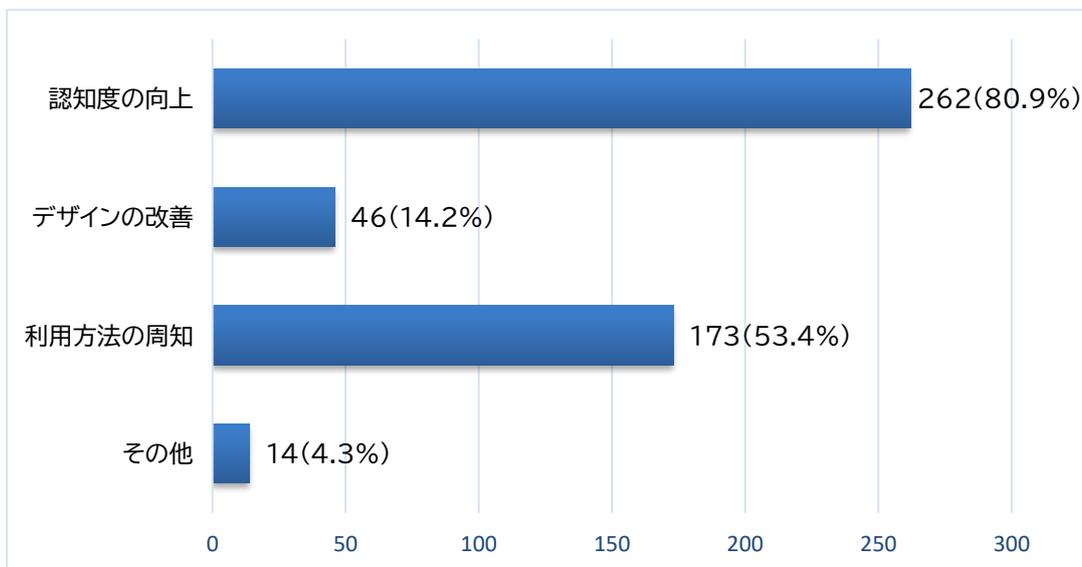
【その他意見】

- ・ヘルプマークの他にも障害があることを知らせるマークはありますがそれが役立つことはほとんどなかったから
- ・持っているのを忘れていた
- ・私は使った事がない、子どもが使う
- ・利用するほどの障害か判断できなかった
- ・私は健常者であり、仕事柄 障がいのある方々との触れ合いが多いです。

※ヘルプマークを知っている人全員が回答

14. ヘルプマークに関して改善したほうがよい点がありますか？(複数選択可)

「認知度の向上」、「利用方法の周知」の順に多く、周知に関する改善を望む声が多く、その他では、支援内容の明確化に関する意見が多くありました。



【その他意見】

〈支援内容の明確化〉

- ・どのような支援を必要とするのか、漫然とヘルプ札を配るだけでは伝わらないかな。何を必要とするのか目的別の標示札が必要ではないかと思いますがいろいろなカードが増えてわかりにくくなると思います。正しく使うことができるでしょうか。
- ・ヘルプマークを持っている方がどのような助けが必要なのかを具体的にわからないので、そういった内容の周知。
- ・どのようなヘルプが必要なのか、そのマークを見ただけでわかるようにしてほしい。
- ・マークだけが全面に押し出されていてどのようなハンディキャップがあるのかわからない。いざという時にはマークの裏面を見てその人のハンディキャップ内容を知り手助け出来るかもしれないが一般的にそのマークを掲げていたとしてもどのようなハンディキャップを持っているかわからず困っていたら何かしたい気持ちはあれど対応しにくい。(例えば義足の人には席を譲るなどの配慮はできるかもしれないが精神疾患がある人に席を譲る必要があるのか疑問)
- ・わかりやすい箇所に色分けして欲しい。精神、知的、身体、難病と大まかでいいので区別してほしい。

- ・個別の困りごとを書く欄

〈素材について〉

- ・材質の変更。強度をもう少し上げたほうがいいかと思えます。
- ・バッグにつけているのですが、日に当たるせいか反ってしまったりがあります。それは仕方ないと思うのですが、いちばん困っているのが書く欄が少ないのと紙でシールなので上からテープを貼ったりしてののですが剥がれてしまいます。雨で字が滲む事も。

〈配慮について〉

- ・ファッション感覚で持っている人が多いことに対する偏見をなくす
- ・利用者の周囲の理解と利用者の周囲への思いやり。互いが互いを思いやればもっとみんなが過ごしやすくなると思えます。

〈周知活動の強化〉

- ・自治体ごとに設定するのではなく、全国的なデザインの標準化
- ・ヘルプマークを必要とする人は、全国にいるため、普遍的なマークとして利用の周知が必要だと思います。公共施設や公共交通にもヘルプマークの人への配慮を掲示した方が良いと思います。

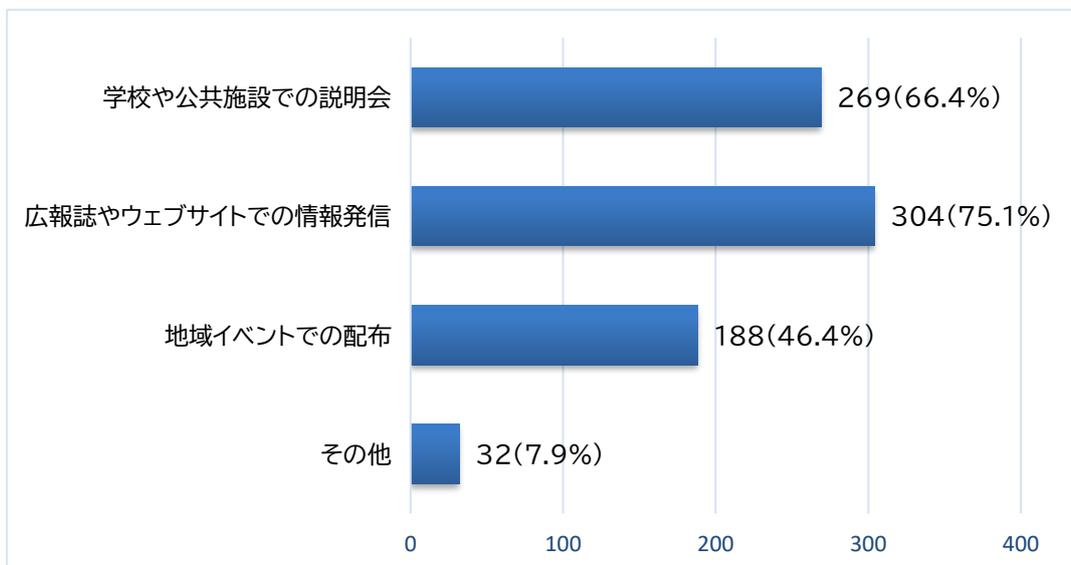
〈その他〉

- ・既存のデザイン等で問題はなく、改善する必要はない。
- ・特になし

※全員が回答

15. ヘルプマークをどのように普及させるべきだと思いますか？(複数選択可)

「広報誌やウェブサイトでの情報発信」が最も多く、次いで「学校や公共施設での説明会」が多い結果でした。その他の中にも公共施設を中心とした周知に関する意見が多くありました。



【その他意見】

〈公共施設等での周知〉

- ・電車・バスなどの交通機関での広告
- ・公共交通機関(バスや JR)での周知、SNS 等
- ・公共施設や公共交通において、ヘルプマークをつけている方への配慮を明示することで、その意味を普及させる。
- ・学校や公共施設にかかわらず、どこでも目に付く場所に説明付きで掲示
- ・ヘルプマークを所持する方が活用したい場所(施設など)での周知展開
- ・駅のエレベーターや公衆トイレに、ポスターなど掲示。
- ・学校にポスターをはる。
- ・学校や公共施設に加えてコンビニなどでのポスター掲示
- ・公共機関
- ・福祉駐車枠との連携もあると、必然的に広まりやすい気がします。
- ・病院での説明広報活動
- ・病院の受付に置いてあると、手に取りやすいし、理解が深まる
- ・医療機関と協力して発信や、公共交通機関との発信
- ・まずヘルプマークの意味がわからない人が多いと思うので、ポスターを貼ってほしい。(ヘルプマーク知っていますか？等、誰でもわかりやすい説明や絵があるといいと思います。)
- ・一般的に配慮や援助が必要な方が、配慮や援助を必要とする場面として、公共交通機関や商業施設、公共施設が考えられる。それらにおいてはポスター等の掲示をし、その意味の周知を行うのがいいと思われる。
- ・その他: 選択肢にある間接的な広報では今無関心な人には伝わらないと思うので、交通機関の優先席に直接掲示すること(電車では既に見かけます)をバス等にも広めると効果があると思います。
- ・大人は見ても見ぬフリしますが子供(特に未就学児)は大多数が純真です。「ヘルプマーク付けた人が困っていたら必ず大人に知らせて助けてあげる。」を伝えれば、手助けの橋渡し役になってくれる!を期待して保育園や幼稚園でも説明会を実施してみたいか?。子供は幼稚園や保育園で教えてもらった事を親に話す事ありますので認知度の向上にも繋がるのでは?と思います。
- ・次回のパラリンピックでことあるごとに取り上げてもらう
- ・コマーシャル

〈SNS 等での周知〉

- ・YouTube や Tik Tok 等多くの人が目にしやすいメディア
- ・どう助けるのかを具体例を挙げて SNS で 1 年間、毎日発信し続ける
- ・インスタ、ツイッターなどの SNS。著名人による周知など。
- ・SNS(インスタ、X、YouTube 等)を活用。
- ・SNS でヘルプマークを付けている人を見つけた場合の具体的な行動方法を発信する。見ても何をしたらいいのか、何をしてほしいからヘルプマークを付けているのか、それを具体的な場面毎に整理して発信する。

〈イベント等での周知〉

- ・地域イベントでの配布がどのイベントを指すのかわかりませんが、福祉イベント以外でのチラシの配布は目に止まりやすい気がします。
- ・福祉・子育て講座や、イベントでの紹介、周知

〈配布方法について〉

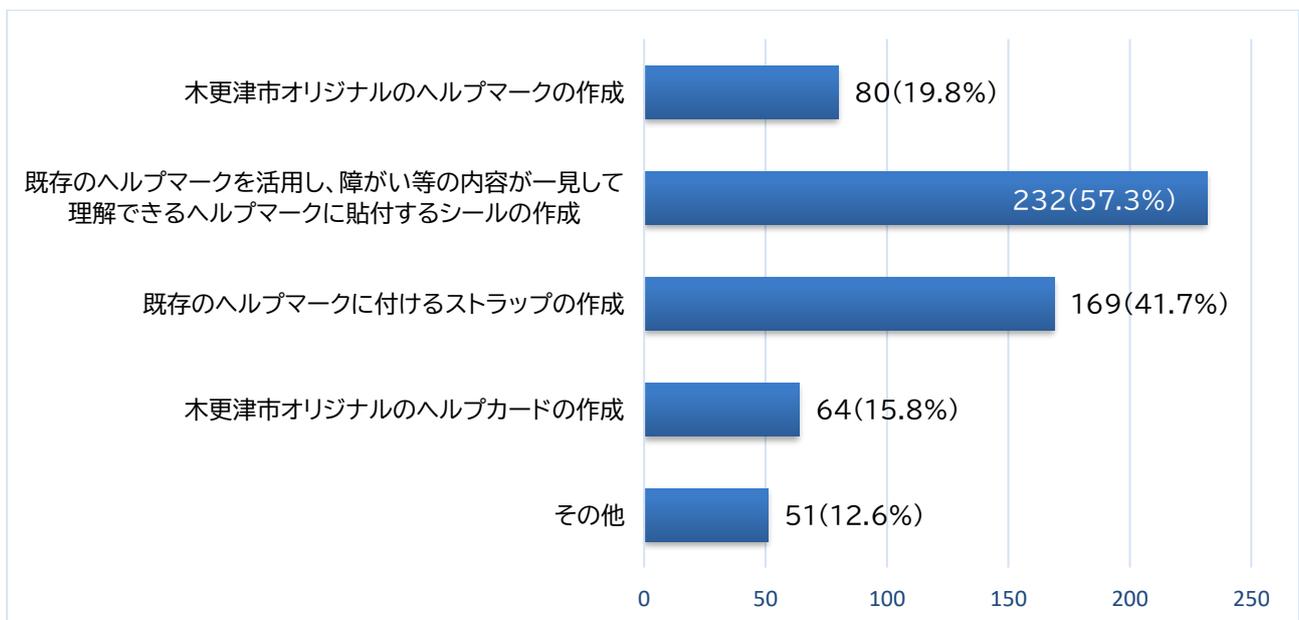
- ・ヘルプマークは社会の中で必要な配慮を受けられるので、本当に必要な人だけに渡してほしい。なので地域イベントではなく市役所又は社協がしっかり管理して必要な人だけに渡してほしい。
- ・役所での申請でもらえるようにしてほしい。むやみに配布すると本当に助けが必要なかわからない。

〈その他〉

- ・多分何をやってもバカにされます。見て見ぬふりをされ、後ろ指さされて笑われます。1度健常者も付けて歩いて見たらいいんです。周りにどんな反応をされるか、手を差し伸べてくれるか。きっとわかります。自分が普段どれだけの障害を抱えている人に酷いことをしているか。見た目綺麗で可愛い人？かっこいい人？を助けたいくらいなんじゃないでしょうか。平等に見てくれる人誰もいないって分かるはずですよ。悲しい世の中ですよ。
- ・例示を3点書けばその中での順位競争になってしまいます。ヘルプマークを配ること＝普及活動（啓もう）では終われませんよ。
- ・特になし

16. 『木更津デザイン版ヘルプマーク』の作成について、どのような形を期待しますか？（複数選択可）

既存のヘルプマークを活用したシールの作成、既存のヘルプマークに付けるストラップの作成の順に多く、既存のデザインを活かしたものを望む声がある中にも多くありました。



【その他意見】

〈オリジナルの必要性〉

- ・通常版のものとデザインがかわると認知されづらいのではないかな？
- ・既に全国規模で周知されているマークがある状況で、新たに木更津市独自のマークを作成する必要性を感じない。作成すれば認知度が云々など、新たな作業を求められ業務効率化に逆行する。
- ・そもそも不要
- ・必要ないと思う
- ・既存のもののデザインを変更するとよけいわかりにくくなる。
- ・ヘルプマークをつけている人を周りが助けるものについては、全国で統一したデザインで周知しないと、自分が知っているものと違っていただけの場合、助けようと思っている気持ちがあっても、間違っていたらどうしようと考えて手を差し伸べられない人がいる可能性があるため、作成するぐらいなら広報活動に資金を投入した方がよい。マーク自体が大きく目立つものなら良いかもしれないが、キーホルダー程度の大きさの場合、デザインを変えることにより視認性、認識性が悪くなると思います。
- ・必要性を感じない
- ・オリジナルの必要性が不明なため

- ・木更津デザイン版ヘルプマークを作成する意味がわからない
- ・そもそも『木更津デザイン版ヘルプマーク』必要性あるのか？あるなら先に回答者に示すべきでは・・・
- ・オリジナルのデザインをすると、余計になんのマークか分からなくなるのではないか。
- ・そんなのが必要なのか？疑問
- ・新しいデザインで作成することには反対です。誰もが、全国でわかる同じマークである必要があります。
- ・東京と同じだし、デザインもだいぶ認知されて来ています。わざわざ作り直すのは良くないと思います。シンプルなデザインで、病院でも良く見かけようになりました。千葉版は書く所もあり、我が家は二つカバンにぶら下げて出かけています。きさぼんは反対です。
- ・木更津版の必要性を感じない。違うことに税金を使って欲しい。
- ・期待しません。変える必要はないと思います。
- ・ヘルプマークの導入目的からして、独自性・地域性を持たせる必要はない。
- ・オリジナルの作成は不要
- ・既存のままで良い
- ・そもそもが知られていないのに、オリジナルのデザインにしてどうするのか。
- ・既存のヘルプマークで十分だと思う。
- ・既存のまま
- ・オリジナルは不要だと思う。
- ・市独自の作成が必要なかわからない
- ・市独自のマークの必要性が不明だから
- ・既存のデザインを活かすべき。木更津市独自では何のマークなのかかわかってもらえない
- ・なぜ木更津版を作成する必要があるのかわかりません

〈既存のヘルプマークの活用〉

- ・現在のデザインが浸透してきたのに新しいデザインを作ると混乱する。そのためストラップ等、プラスできるものにしてほしい。
- ・基本的にヘルプマークは配慮、援助する側の認知が重要になる。木更津市独自のものを作ってもその方が市外に出ると役に立たない。そのようなものに労力をかける必要がない。ただ、ヘルプマークを用いたグッズの作成はいいと思うが、市で行うことではないと感じる。
- ・既存のヘルプマークが普及しているのに、木更津独自に新たに作る必要はないと思われる。障害の内容が一見して理解できるヘルプマークも便利であるが自らの障害を公言したくない人は既存のヘルプマークも選択できる 2 通りがあればいいと思う。
- ・ヘルプマークは各地共通のものであり認知されることを第一と考える。よって既存マークに付帯するものであれば木更津市独自のものも有用と思います。
- ・既存のマークが分からない人がいるのに木更津のオリジナルを作らずに既存を周知させてヘルプマークと一緒にキサボンも渡したらイイのではと考えます。
- ・作るとするならば、小さく木更津という文字だけ付け足すぐらいでいいと思います。大幅に変えてしまうと分かりづらいと思います
- ・既存のヘルプマークを生かし、障がいの内容よりどんなヘルプが必要かが裏を見ると分かるなどがよいかもかもしれません。障がいの内容はプライベートになるのでキーホルダーにしてみてもどうでしょうか。きさぼんに十字を持たせるかヘルプマークを持たせてオリジナルとか、余計に知られずらくなるから、既存のデザインを損なわない範囲で、使う人が持ちやすくなるようなデザインがいいです。障害の種類を知らせるのは、個人的に反対です。
- ・既存のデザインは変えずに、ストラップ部分をもう少し付けやすいようにして欲しい

〈周知活動の強化〉

- ・オリジナルは不要。日本全国の統一規格で周知徹底が良いと思う。
- ・現在ヘルプマークそのものの認知度は高いとは言えないのに既存のものと大きく異なるものが出ることには基本的に消極意見です。認知度が高まる取り組みにしてほしい。
- ・既存のヘルプマークを周知し、更に認知度を上げることが重要。木更津市オリジナルは要らないと思う。
- ・オリジナルでなくとも既存のヘルプマーク周知、普及ではいけませんか
- ・木更津市内だけで生活をするわけではないので、どこに行っても通用する既存のヘルプマークを浸透させることが第一と考えている。
- ・木更津オリジナルのものの必要性が理解できません。今のままで大丈夫です。ヘルプマーク自体の認知度が低く、広く周知が必要なら学校で教育したり他の方法でお知らせしたらいいと思います。
- ・木更津市らしい広報。きさぼんによる説明とか、各種イベントでの広報など

〈デザインや素材等について〉

- ・木更津版に拘ればいろいろな色彩や意図が乱立してより一層わかりにくいものとなると思います。茶タヌキより赤犬が目立つと思います。
- ・木更津市オリジナルだと、他の市町村に移動する際に認識されないことがあるので、最低でも千葉

県で共通のデザインにして、そこに木更津市のロゴを入れるだけでよい

・実際に使用されている方々の意見を重視してデザインは考えられると良いのかなと思います。但し、オリジナルの物となった時は、ヘルプマークの認知度が上がらないと意味が無いと思いますのでそこが課題になってくると思います。

・きさぽん付き

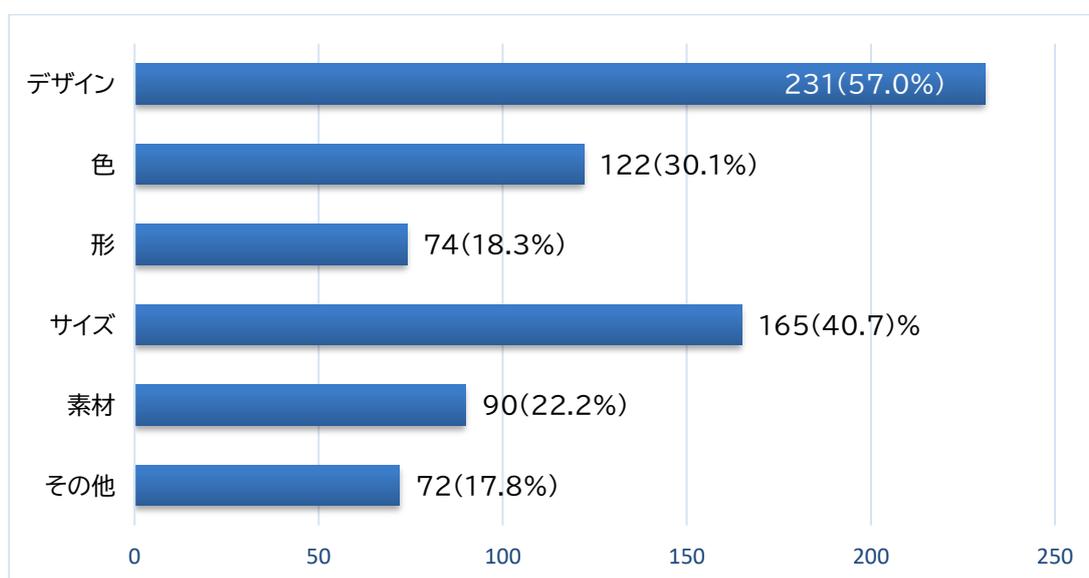
・きさぽん使ったデザインと、個人情報とかを内側に挟めるような形

・取外し可能で、手伝って欲しい内容が分かるマークをつけられるようにして欲しい。(席を譲って欲しい、声をかけてほしい、依頼するまで見守っていて欲しい等)

・選択肢にもチェックを入れましたがインクを弾かない紙質の「ヘルプカード」を木更津市独自で作成していただくと非常に助かります。既存カードは文字が書きにくいです。

17. 『木更津デザイン版ヘルプマーク』について、なにを重視しますか？(複数選択可)

デザイン、サイズ、色の順に回答が多くありました。その他では、木更津市オリジナルの必要性を疑問視する意見や周知活動の強化に関する意見が多くありました。



【その他意見】

〈オリジナルの必要性〉

- ・木更津市バージョンを作る意味が分かりません
- ・そもそも不要
- ・既存の物と異なったものがあると、ぱっと見で普通のストラップと見分けがつかなくなるので不要だと思う
- ・既存のもののデザインを変更するとよけいわかりにくくなるので反対
- ・全国统一のデザインが良いと思います。
- ・必要ない、知らない人が大半で、周りが迷惑
- ・オリジナルの必要性が不明なため
- ・木更津市オリジナルは不要
- ・木更津デザインはいらない。十字マークの方が何らかの病気で困っていると分かりやすいからチーバくんだともともと赤いデザインなので何だろう？としか思わない
- ・重視する以前にオリジナルで作成するのはなぜ？
- ・オリジナルのデザインは必要ないと考えます。他の地域と分けないほうが皆がわかりやすいから。なぜ木更津独自のものにしなければいけないのですか？やめたほうがいいです。
- ・必要ないと思う。
- ・オリジナルデザインは不要
- ・なぜ、オリジナルの普及を目指すのか？
- ・必要性を全く感じない。
- ・そんなものが必要なのか？疑問
- ・新しいデザインで作成することには反対です。
- ・必要がない

- ・オリジナルの作成は不要
- ・既存のままで良い
- ・デザインは同じで良く、認知度の問題である。つけてることで何も配慮はないもののオリジナルデザインはいかがなものか
- ・既存のヘルプマークで十分。
- ・既存のまま
- ・変えなくてもいいと思います
- ・木更津版は必要ない
- ・オリジナルデザインが必要か不明
- ・不要
- ・木更津デザイン版のヘルプマークはそもそも必要ないと思う。
- ・自治体毎のデザインが乱立することになり、却って認知度が下る。
- ・既存の物で良いと思う。
- ・木更津版は必要ないと思う
- ・木更津独自のものは不用
- ・既存のデザインでいいと思います
- ・必要性がわからない
- ・オリジナルではなく統一デザインのほうが、認知しやすくして良い

〈周知活動の強化〉

- ・木更津デザイン版ヘルプマークのメリットが分かりません。既存のヘルプマークの周知が重要と思う。
- ・外出先でも使えるようにオリジナリティより共通デザインを普及させた方がよいと思う
- ・必ずしもオリジナルの作成ではなくてもよくて、ヘルプマークそのものの認知度を高める取り組みを重視してほしい
- ・オリジナルでなくとも既存のヘルプマーク周知、普及ではいけませんか
- ・まだまだ原型を知らない人も多いのでは？まずはそっち。デザインを変える事で、混乱すると思います。
- ・周知する事
- ・現状のヘルプマークの周知徹底がいいと考える。木更津版をつくったとしても、また一から周知です。堂々巡り。
- ・既存のものを周知する方がよいと思います。木更津市らしさを求めるなら、広報動画にヘルプマークを付けたきさぽんの“友達”を登場させるなど。

〈既存のヘルプマークの活用〉

- ・既存のデザインを大きく阻害しないものがいいと思います。
- ・すでに作成されているヘルプマークを新たにデザインし作成することや、シールを貼り付けるなどすると、世間一般に認知されているヘルプマークと混同すると思います。無闇にデザインを考えて作成するより、後付けのキーホルダーなどが妥当だと思います。
- ・人が持ち歩くのか、どこかに掲示するのか等で素材やサイズは異なるため選択できず。デザイン、色、形は既存と同じでよいと思います。
- ・なるべく既存に近いデザイン。
- ・既存のデザインを活かすべき
- ・既存のヘルプマークとそんなに変更はしないほうが良いと思います。
- ・既存のデザインから、外れないこと。木更津のヘルプマークだけ別物と誤解されない事。
- ・既存のヘルプマークデザインとかけ離れず、本当に必要な方が使いやすい事。なので、オシャレ等は必要無いと思う

〈わかりやすさ等について〉

- ・アートとコラボすることによってヘルプマークが持つわかりやすさを損なわないこと
- ・わかりやすさ
- ・木更津市民だけでなく、他の市町村や都道府県の人目見てヘルプマークと分かるようにする
- ・色デザインでわかりやすさを追求してほしい
- ・通常のものと同じように認識してもらえるか
- ・どのような配慮・援助が必要か可視化できるもの。
- ・つけることで、どのような支援になるか

〈デザイン等について〉

- ・氏名等を記入するところをシールではなく、ケース式にして欲しい。
- ・きさぽんがあると可愛いです。
- ・使用する人に邪魔にならない配慮
- ・今のヘルプマークはカバンにしかつけられないけどいろんなところにつけられるといいですね
- ・千葉県赤犬版ではダメですか？木更津市を明示すれば居住地を知られることになります。それが有用なこともあるでしょうが必要もなく明示することはお勧めできません。

- ・既存のヘルプマークの偽物に見えないようなものであるかどうか
- ・反対見た目がスマートで、持ち歩いて違和感がない。

〈その他〉

- ・製作自体を高齢者や特別な配慮が必要な人にお願ひできないだろうか？
- ・市の予算を使わないこと
- ・特に重視するものは、ありません
- ・特になし

18. 既存のヘルプマークや『木更津デザイン版ヘルプマーク』について、ご意見をお聞かせください。

〈自由記述〉

周知活動の強化、デザイン等の改善、オリジナルデザインの必要性に関する意見などが多くありました。

〈周知活動の強化〉51

- ・既存の物の周知に努める事が、大切だと思います。木更津デザイン版は、本当に必要なのか疑問です。
- ・既存のマークの利用や周知に注力すれば良いと思う。
- ・既存のマークを広く知ってもらえる取り組みでよいと思う。木更津でも取り組んでいる様子が見えることが必要なのかもしれないが、まずはマークが全国区のものだということを知らない人が多いと思うので、そこからだと思う。
- ・外出先でも使えるようにオリジナリティより共通デザインを普及させた方がよいと思う
- ・既存のヘルプマークでも知らない人が多いのに、木更津市オリジナルでは、市外に外出した際に通じないと思うので、周知啓発に尽力を注ぐべき。
- ・まずは既存のヘルプマークの認知度を上げること。デザインは既存のもの(全国的に知られているもの)に近いものにしたほうが旅行先などでも気づいてもらえると思います。
- ・既存のヘルプマークで認知度は足りていると思います。新たなヘルプマークは混乱を起こすだけだと思います。赤地に白のデザインで新たに作成する必要はないと思います。
- ・別形態の物もよいでしょうが、既存にヘルプマークの広報等に注視することが先決ではないでしょうか
- ・既存ヘルプマークの周知、普及。
- ・既存のヘルプマークについては全国共通と思われるので、そちらの周知に注力すべきではと思う。以前椎名林檎がヘルプマークに酷似したグッズを作成し、紛らわしいと批判されたような覚えがある。今回のきさらづ版の趣旨はヘルプマークの使用用途が元々のものと同じなのでまた別問題だと思うが、変な批判が出ないように気を付けて製作したほうが良いと思う。
- ・ヘルプマークは認知が進まないという意味がないため、オリジナルを作る必要性を感じない
- ・既存のヘルプマークがどれだけ周知されてるかわからないなかで、市独自のデザインを打ち出す必要性がわからない。まずは全国共通のデザインを浸透させないと、混乱が生じるのでは？
- ・統一のマークの周知徹底を望む
- ・まずは既存のヘルプマークを周知させることが優先だと思う。
- ・ユニバーサルなデザインとして普及すべきもので、安易なデザインの変更は逆効果では？既存のヘルプマークですら認知度が高いと言えないと思うので、周知・利用促進のための諸活動のほうが必要だと思う。どうしても変更したい場合は既存のデザインから大きく逸脱しないのが良い。(市外に出たら何だかわからないようでは意味がないと思う)
- ・木更津市オリジナルのヘルプマークの作成も良いこととは思うが、市町村によって、色々なデザインが存在するとかえってわかりにくくならないか懸念します。全国どこに行っても通用する物で普及をしたほうが良いと考えます。
- ・Q16と17に記載の通り、現在ヘルプマークそのものの認知度は高いとは言えないのに既存のものとは大きく異なるものが出来ることには基本的に消極意見です。認知度が高まる取り組みにしてほしいことと、必ずしもオリジナルの作成ではなくてもよくて、ヘルプマークそのものの認知度が高まってほしい
- ・ユニバーサルなデザインとして普及すべきもので、安易なデザインの変更は逆効果では？既存のヘルプマークですら認知度が高いと言えないと思うので、周知・利用促進のための諸活動のほうが必要だと思う。どうしても変更したい場合は既存のデザインから大きく逸脱しないのが良い。(市外に出たら何だかわからないようでは意味がないと思う)
- ・広く周知させる事が必要ですね
- ・認知してもらえるように目的が分かりやすく、そしてヘルプマークの必要性を意識出来るように目に付く場所や、生活の中に取り入れられたらもっと認知されるのではないのでしょうか？

- ・ヘルプマークの周知が不足している。マークをつけている人はどんな人なのか？周りの人はどうしてあげると良いのかなど
- ・認知してもらえるよう周知活動を実施することが優先
- ・認知度の向上と適正な使用の周知
- ・まずは市民等に周知のうえ、存在意義の普及に努めることが最優先と考えます。
- ・既に行っているかも知れませんが、公共施設や駅にポスターで周知しては
- ・ヘルプマークの認知度が、まだまだ低いと思います。学校などで、早いうちから子供たちに、対応も含め教えてあげて欲しいです。私も、バッグに付けている人を見たくらいで、何となくしか理解してないです。
- ・学生は知らない人が多いと思います。私も見たことはあるけど、対象や使い方、どこにあるのかが知らないのでもポスターなどを学校に貼ってくれると嬉しいです。
- ・妊婦にも適用とは知らなかったのでも、母子手帳配布のときにでもお渡しするなどあるといいと感じます。
- ・既存のヘルプマークのデザインが一番有名で全国でも広まりを見せております。ようやく少しずつ定着してきているので、既存のデザインを広めることがスムーズだと思います。その上で地域性を入れることはメインデザインを邪魔しない程度なら良いと思います。木更津市民は当然全国に出歩くとおもいます。例えば東京に木更津版のヘルプマークをつけて出かけて、それをヘルプマークとして認識されなければ意味がないと思います。そしてこのような大切なマークは小学1年生などでしっかりと教える授業を設けて認知させることができれば、子どもたちが大人になった時に当たり前のように浸透すると思います。ですので、ヘルプマークのデザインは全国統一するべきだと思います。素材を変えるなどは良いと思います。
- ・認知してもらえるよう周知活動を実施することが優先
- ・オリジナル版を作成するメリットが不明。話題性だけでつくるのであればオリジナル版を作成する費用が無駄に感じれる。オリジナル版をつくるメリットがないのであれば経費の無駄なので反対します。ヘルプマークの意味の周知に費用をかけてほしい。
- ・Q16にも記載しましたが、より多くの人に知っていただいて、ヘルプマークを使用する方、支える方が増えることが大事だと思います。ヘルプマークを使用している方々が市内だけで生活している訳では無いと思いますので市民だけが認知できるというより、ある程度どこに行っても認知できる物になると良いと思います。
- ・色々作り複雑にするよりも、今のヘルプマークの周知に力を入れた方がいいと思う。
- ・既存のヘルプマークも、木更津デザイン版ヘルプマークも、より多くの方に周知されれば、文字通り困っている方たちの大きな助けになるとおもいます。
- ・既存のデザインの周知がまずは大切なのではないかと思います。木更津独自の物を目指すより、既存のヘルプカードがより使いやすくなる工夫があると良いのではないのでしょうか。
- ・木更津独自のヘルプマークを作るより、既存のヘルプマークの認知度を向上した方が良いと思います。木更津独自のヘルプマークを作る目的やメリットが不明。
- ・東京都版のヘルプマークがどの位認知があるのか？と思います。木更津版にするなら、周知をしつかりしないとかならないと思います。
- ・別形態の物もよいでしょうが、既存にヘルプマークの広報等に注視することが先決ではないでしょうか
- ・既存のヘルプマークはデザインもよく、目立つ。周りでも使用している人をよく見かけており、認知度は上がってきていると思っている。様々な障害、病気に対応しているところも大変素晴らしいものであると思う。木更津市独自でできたとしても、あえて他のものを併用する必要性を感じない。もし木更津市でヘルプマークの浸透を図るとするならば、既存ものの周知を図るチラシやキャンペーンを積極的に行って頂きたいと感じている。
- ・既存のヘルプマークは一定程度浸透してきており、公共交通の中でも見かける様になりました。椎名林檎の作ったヘルプマークに酷似したストラップも大きく問題になったように、誰もが理解できるマークとして普及されることが重要です。独自のマークは、ヘルプマークを必要としている人の障害となるものであり、新しいデザインで作ることは反対です。一部の人の意見で動かせないことを期待します。
- ・というわけで、既存のヘルプマークを基本にし、新たな設備投資より、周知徹底を望みます。
- ・既存のヘルプマークの意味も それほど知られていないうちに、あえて 木更津版を作るのはあまり良くないと思います。むしろ 既存のヘルプマークをどんな人が必要としているか わかりやすく伝えることの方が大事ではないでしょうか
- ・子供が付けたときに学校の友達が知らないのでも意味が無いと思った。小1になったら教えるべき内容だと思った。大人も知らないのでも驚いたので変にデザインを変えると更にわかりづらい
- ・ヘルプマークを理解してくれる事を願います
- ・木更津市オリジナルデザインのヘルプマークを作成する前に既存のヘルプマークの普及と理解などを広める方が良いと思います。木更津市の作成する意味とメリットが見えません、
- ・各自治体でそれぞれ作るようになると余計にわかりづらいので、全国統一のものを小学校、中学

校、高校などの学校教育で教える。コンビニやスーパー、駅やバスなどの大勢の人が利用するところで案内をする。電車の中吊り、レジ周辺での掲載など必ず目にするところに掲示する。

・持ってる人を見たことがない！もっと頑張って認知度を高めて欲しいです。よろしくお願いします。

・作ったらまた教えていただけるんでしょうか。アンケートだけとって出来たという連絡は役所に行かないと分からないというのはどうかなと思います。そして、健常者に周知できるといいですね

・デザインが何個もあるとわからなくなってしまうので既存のデザインを使用して認知に力を入れた方が使用しない人はわかりやすい

・認知向上の活動を続けてください

・つける人にとって、必要で優しいメリットを理解してもらいたい

〈デザイン等の改善〉40

・一般に普及しているヘルプマークに木更津のキャラに障害の部位がわかるようにしてみても如何でしょうか。

・マタニティマークは基本的なデザインは維持したまま、木製であったり、レース等で装飾されていたりとバリエーションがありますよね。そのような感じで、基本は崩さず、既存のマークにデザイン性の高いものを加えるのがよいと思います。

・持ってる障害の違いが一目でわかるようなマークが良いと思う、また今のヘルプマークはバックの付ける場所によってはバックから飛び出るような形になってしまう。マタニティマークの金属のような感じの方がスマートにつけられると思う。

・デザイン変更により利用する人も認知度も上がるのではないかと思います。他市他県より材質がぺらぺらに感じますので、もう少し強度があるといいと思います。以前家族に持ってもらったのに木更津市でいただきましたが、結構早く切れてしまい、現在つけてもらっているのは他県で頂いたものですが、3年使えています。何度もいただきにあがるのもなんなので、ぜひご検討いただけたらと思います。

・手のひらの絵があった方がいいかな？って思った。手当の意味もあるし、周りの人からの手助けが欲しいって意味も！周りの人から自然と手を取り合っとかも。

・ストラップや安全ピンで止める、缶バッジ等複数のタイプがあると便利だと思います

・今あるヘルプマークでは、まだ何のマークなのか理解されなかつたりなかには、スイスが好きな？みたいな事もいわれているみたいです。元々のマークの上か下にローマ字などで help mark などあったりすると、もしかしたら理解していただけるのかな？と。書く欄も少なく、いつもどう書こうと悩んでしまいます。裏にシールで貼るのではなく裏が透明のポケットになって主に書きたい内容を書いて下に裏面にもみたいに書いてあって紙？が何面か蛇腹になって(3面くらい？)より伝わりやすいように、透明のポケットも雨に濡れても中に雨水が入らないような形状、紙もラミネート加工？のような物だと良いかなと。どこかに、きさぽんが描かれたりすると親しみやすいと思います。色々、無理な事を書いてしまったと思います…ただ何年も使っていて思った事を書いたのを目を通していただけたら…使用していると、こんな風に困ってる人も居るのかと少しでも思っていたら…今回このようなアンケートを作ってください、ありがとうございます。

・既存のヘルプマークには連絡先等を記載ができるシールがついてきますが、鞆等につけるものなので、水濡れや劣化等でシールが剥がれてしまわないか心配です。もし、木更津デザイン版のヘルプマークを作るとしたら、パスケースのように中に連絡先等を記載したものが収納できるようなデザインだと良いかなと思います。

・市内でデザインを公募する、のはいかがでしょうか。

・旅行等市外でも認知できるものにされたい

・障害のある方が嫌にならない事が第1大事ですまわりの人も大事に知って手伝いが進んで行くことが大事ですのでサイズを考えてほしいです

・シンプルで一目でわかるものがいい。

・認知度を向上させることがとても重要で、親しみやすくすぐにそれと分かるデザインが良いのではないかと考えます。

・住所、連絡先名前、血液型等のメモ書きが入れられる様にしたい

・誰もが一目見てわかるマークが良い

・見てすぐわかる様にします。

・必要な人が積極的に使いたいと思えるようなデザイン性の高さが必要だと思います。

・他市区町村、他都道府県の人でもひと目で認識できる物にしてください。

・既存のヘルプマークに対してデザインの変更を加えるべきではないと感じています。赤字にプラスとハートをいくつかデザインしてみましたが啓蒙活動をしていて実際に利用している方もいらっしゃる中で【見た目】を木更津らしくすると失敗しそうだと感じました成功というのは必要としている人が欲しくなり見た人がヘルプマークであると認識することでだれでもかれでも欲しくなるほど優れたデザインだと不正利用や悪用また転売に繋がりがやすく公金で制作するものではない。ヘルプマークの作成をヘルプマークを必要としている障害者や高齢者の作業所に頼めたらいいとかデザインには見た目的な視点だけではなく想像力を活かして雨の日に濡れたら変形したり脱色したら嫌だ

なとか 直射日光に当たったら溶けたら嫌だなとか実際に使っている人を観察してどんなデザインがいいだろうと考えてみました。ヘルプマークはリュックサックにつけている人が多かったです。ラバーキーホルダーの素材が使いやすいと感じました。そして、夜間は反射したり蓄光にすることで安全に利用できる。木更津らしさとはやさいもっさいの歌詞にもあるように 生きているのが故郷なんだやさいもっさいみんながお隣同士 視覚障害のある方にもヘルプマークの存在を知ってもらうために【金の鈴】鈴の音色をりんりんではなくカラコロ特殊な音色にしてヘルプマークならではの音階にするのはどうでしょうか？

・デザインをオリジナルにしすぎるとよそにいったときに気づいてもらえなくなるので、全国的に認知が広まりつつ現状デザインは必要かと思います。ただ、クロスマークが微妙な気がします。もう少し目的に即したマークであったほうがよいような、、、。

・難しいかもわかりませんが、特に大きさ・形でアピールでき、普及啓発に努めていただきたい。

・誰が見ても 分かり易いのが一番だと思います。

・直接身につけると、付属物を嫌がる子もいるので、シールタイプがあると服に貼り付けられます。現状のデザインではリュックなどに付けるしかなく、直接身につける物を嫌う子には使用が難しいです。

・葉っぱマークがいいと思います。赤十字だと重々しい感じがする

・老若男女に付けてもらえるデザインが良いと思います。そして、認知度の向上は必須ですね。

・ヘルプマーク自体は知っている人も多いと思いますが、パッと見ただけでは何の病気や障害なのかわからないことが多いと思います。私は視覚障害がありますが白杖を使うほどではありません。気をつけながらゆっくり歩いていたので、歩くのが遅く後ろの人に舌打ちをされたことがあります。その時ヘルプマークをつけていましたが、白杖もついていないし、まさか私が視覚障害であるとは思わなかったんだと思います。視覚障害者のヘルプマークには目のマークをつけるなど、まわりの人が見てもわかりやすいデザインになると、こんな思いをする人が増えずに済むんだろうなと感じたできごとでした。

・もっと可愛いく派手をお願いします

・木更津市に限った意見ではないのですが、ヘルプマークで使われているカラーは赤色でチーバくんと同じ色なのでチーバくんの形にデザインされたものでハンディキャップがあるところに♡のシールを貼るなど出来たら少しはわかりやすいのでは？と思いました。もちろんヘルプカードに詳細は書いていただきたいですが、精神疾患やペースメーカーの人なら心のあたりに、義足の方は足に、妊娠初期の方はお腹のあたりに♡マークを貼ればなんとなく手助けできることが察していけるのではと思います。もしくはチーバくんのイラスト入りのヘルプマークにきさぽんのリフレクターキーホルダー(夜道での安全対策)をつけて同様にハンディキャップがあるところに♡マークをつけてもオリジナリティがあって良いと思いました。

・直接、カバン等に付けるのであれば小さい物に！またチーバくんときさぽん使用した可愛らしい感じが良いです！

・既存のヘルプマークも意味合いがよくわからず、声をかけた方がいいのか、何が必要なのかよくわからず調べた事があります。まず街中や施設の目のつく所にポスターを貼って欲しい。また、つけるのに勇気がいる。偏見がある。という意見も沢山あるようなので、可愛いデザインやパステルカラーなど、持つ本人も気分が上がるようなものを作成してほしいです。こちらは無機質な物より、親しみがあるデザインの方が声をかけるハードルが下がるのではと思います。可愛い親しみのあるデザインがハンドメイドサイトなどで売られている事やつける側の声も見れるので、色々な気持ちがあることを知りました。

・ヘルプマークを周知している人が少ないと思います。私も友人が付けていて友人に聞いて知りました。友人のは名札程度の大きさでしたのでわかりにくいと思いましたので、倍位の大きさならわかりやすいのではないのでしょうか？白抜き部分が蛍光塗料にすれば夜間でもわかりやすいと思います。木更津デザイン版もあってもいいと思います。付ける方が既存版と木更津デザイン版のどちらか選択できるといいのでは？

・皆さんが理解してくれるマークになってくれたら嬉しいですね

・①木更津オリジナルヘルプマークにきさぽんをデザインに入れる。②車椅子専用の駐車場などでも同じ様にヘルプマークを持っていれば駐車できる様な車に乗せるカードやステッカーやマグネットシールなどがあると助かります。

・オーガニックシティーということも有るので自然素材の物

・誰が見ても判る物でお洒落なデザインを考えていただきたい

・なるべくお金をかけない制作をお願いします

・ハートマークいいです。あと四葉のクローバーとか

・デザインはわかりやすく、一目で対象者と理解できるようにする。

・心臓悪いのでいざと言う時のために付けたい気持ちもあるが、精神障害等の方がつけていることが多くそう思われるのが抵抗あるため付けられない。内部障害と分かるようなマークも欲しい。

・路上でふらついたり倒れがちな経験上、ストラップ型は反射材部分がある「リフレクター」タイプがあれば利用したいです。

〈オリジナルの必要性について〉33

- ・木更津独自のヘルプマークは不要なのではないでしょうか 何かほかのことにお金をかけた方がよいのではないのでしょうか 災害時の避難所での障害のある方々がどんな障害があるかをわかりやすくする札だったり、いざというときの為に何かを作るならいいかなと思います
- ・上記の理由で、木更津デザイン版の案はやめてください。既存のものの方がわかりやすいです。オリジナル性は必要ないです。余計なお金を使わないでください、お願いします。
- ・なぜオリジナルを作る必要があるのか？作成にもお金がかかるだろうに。無駄遣いでは？無駄遣いではないのなら、きちんとした説明をまずは周知すべき。
- ・木更津版ヘルプマークをなぜ作る必要があるのか疑問に思う？違うことに税金を使って欲しい。
- ・木更津市がわざわざ予算を組んでやるほどの優先事業ではない。
- ・木更津版を作る必要性がわからない
- ・オリジナルは必要ですか
- ・ヘルプマークは既存のデザインで全国的に浸透してきていると思うので、大きくデザインを変えない方がよいと思う。
- ・オリジナルヘルプマークの作成ではなく、既存のヘルプマークの活用が望ましい
- ・木更津市版はつくらなくていいと思う。どうしても作りたいなら既存のデザインを邪魔しない程度のものを
- ・既存のヘルプマークの色や大きさ、デザイン等は良くできていると思うので、何も変える必要はないと思う。変えることに力を入れるのではなく、より多くの人にヘルプマークについて知ってもらうことに力を入れるほうが良いと思う。ヘルプマークは公共交通機関利用時や災害時に助けや支援が必要であることを周囲に気がついてもらうためのものだと思うが、そこに独自性や地域性は必要なく、逆に全国的な統一性が重要だと思う。やるにしても、ヘルプマークとヘルプカードを一緒に収納してカバン等につけられる透明なケース等かなと思う。そこに十字とハートのピクトグラムが隠れない程度にきさぽんをプリントするとか。他に予算と人員を回してあげてください。
- ・木更津にこだわらないこと、デザインよりも使いやすい事、ヘルプマークを持っている事が嫌な人にとってはデザイン以前のもんだい。デザインによっては付けたく無いし、木更津近辺の障害者とばれる(悪いやから)、一般人に聞くよりヘルプマークを使う人達にじかに聞いてより良い物を作って下さい。市でオリジナルのデザインで作った、よりも、じかに聞いてより良い物を作った、の方が、ヘルプマークの本来の意味じゃないですか？
- ・地域別マークよりも全国共通デザインが良い
- ・既存のヘルプマークの認知度が少しずつ出てきた中で、木更津独自のヘルプマークを作ることになにの意味があるのか分からない。ヘルプマークを付けた方が木更津市外に出ることも当然にあるわけで、木更津市でしか認知されていないヘルプマークは意味がないし、混乱するだけのため木更津デザイン版ヘルプマークは不要である。
- ・既存のものデザインを変更するとよけいわかりにくくなるので木更津版は作らないほうが良いと思います。それよりも知名度を上げるほうが先です。
- ・元々、認知度の高いツールではないので、あまりにも独創的なデザインだと「ヘルプマークとは何か？」「木更津デザインとは？」と混乱を招きかねない。そもそも、なぜ、木更津版を作成しなければならないのか。先にすべきはヘルプマークそのものの認知だと思う。
- ・個人的にアートとデザイン(特にユニバーサルデザイン)はアプローチが正反対だと思っているため、『木更津デザイン版ヘルプマーク』の作成は障がいへの理解の促進といった目的から離れていないかと疑問に感じます。
- ・既存のヘルプマークも認知度が低いのに、それと違うデザインのヘルプマークを作る必要があるのか疑問です。インチキ(本来不要なのにズルして使っている)と思われるだけであると考えます。
- ・既存の物と異なったものがあると、ぱっと見で普通のストラップと見分けがつかなくなるので不要だと思う
- ・オリジナルである必要がない
- ・そもそも『木更津デザイン版ヘルプマーク』に必要性あるのか？あるなら先に回答者に示すべきでは…。
- ・従来のもので浸透も浅いのに木更津版が必要なのか、税金のむだ使いになりませんか？
- ・わざわざお金をかけて新しい物を作るならもっと他に必要な物で足りていない物が沢山あります。限られたお金の中でもっと必要な物にお金を使ってください。
- ・ヘルプマークを利用していない精神障害当事者ですが、既存のヘルプマークでさえ知らない人がいるのに、別のデザインの物を作ることでヘルプマークに似た別の何かと認識されてしまう可能性があると思います。ヘルプマークを利用している人は援助や配慮を必要としているから利用しているのであって、おしゃれアイテムとして利用しているわけではないと思うので、木更津デザイン版のヘルプマークは必要ないと感じます
- ・なぜオリジナルのマークをつけるひつようがあるのか。違いがあるのかなど、余計にわからなくなるのでは。モノは今のままで全く問題なく、つけたい人は勝手にシールを貼れば良いのでは。
- ・木更津市だけの物より、既存のヘルプマークを使用することにより、他の市町村に行った場合でも

分かりやすいと思います。

- ・独自デザインを作るのは、市外の方が認識する確率が減り、よろしくないと思います。
- ・既存のヘルプマークの認知度があるから、地域別のヘルプマークを作る必要性を感じない。
- ・東京のものを使用。他市の状況は？
- ・既存のものも、周知出来ていない中で、新たなデザインは既得権益のためかと思ってしまいます。特に望まないです。
- ・不要
- ・Q16に記載。市のオリジナルを作っても、オリジナルのデザイン化で公共の場所で要旨が通用しなくなる可能性もある。
- ・障がいのある方は地域で支えていく必要があると思いますが、市単位ではなく、もっと広域的な枠組みが必要と考えます。木更津市だけでオリジナルのヘルプマークを作成したところで、誰も知らないまま終わってしまうのは、目に見えています。せめて周辺市と共同で、上総地域のヘルプマークならまだ理解できますが…。

〈既存のヘルプマークの活用〉30

- ・既存のヘルプマークが全国的に普及しはじめているとのことなので、木更津版を大幅にアレンジするとわかりずらくなってしまいますので、木更津らしさをなにかワンポイントで表現できたら良いと思いました。
- ・既存のヘルプマークなら市外、県外でも認知度が高くわかりやすいのでそれを基本として木更津のマークなどを付け加えるなどしたほうが良いと思います。
- ・既存のマークが認知されつつあるので、著しくかけ離れ市外の人に分からないような物より、既存のもの(デザイン、色々など)に追加する形が良いと思います。
- ・こういうものは日本で同一のデザインのほうがわかりやすいと思います。アンケートにあったようなストラップなど、マーク本体以外の部分で木更津のオリジナリティを出したほうが良いのではないのでしょうか？
- ・木更津市版をつくるなら、既存のヘルプマークを活用し、木更津市の独自性を感じられるものがないと思います。使いやすさについては園児の保護者や妊婦検診などで利用者の意見を伺ったほうが良いと思います。
- ・既存のヘルプマークが周知されているところなので、そこを変えると混乱が生じると思います。既存のヘルプマークにワンポイント、木更津らしさを表現できるようなチャーム、キーホルダーがあればいいと思います。つければグレードアップ？するような。チャーム単体でもバッグ等に付けて楽しめるデザインなら市民が幅広く使ってくれそう。
- ・既存のヘルプマークを阻害しないものならあってもよいと思う
- ・既存のヘルプマークの周知の為に、既存のデザインを活かした物がよいと考えます。既存のデザインに木更津市オリジナルマークを取り入れる等のデザインが分かりやすくして良いのではないのでしょうか。
- ・最近やっとヘルプマークの認知度が上がってきたと思うので、『木更津デザイン版ヘルプマーク』を作成するとしたら、既存のヘルプマーク(赤に白い十字とハート)のデザインを大きく変えない方がよいと思います。
- ・デザイン(ヘルプマークの種類)が複数あるとわかりにくいので、東京都の作成したものを活用するで良いと思います。
- ・非常用出口のマークがほぼ統一されているのと同じように、ヘルプマークも全国で統一した方がわかりやすいかと。木更津の特色を出したいのならヘルプマークの“チーバくん”を“きさポン”に変えるぐらいでよいのではないのでしょうか？
- ・既存のヘルプマークの認知度が上がっていること、ヘルプマークの目的上、全国どこでも理解できる統一のマークが良いと考えられることから、木更津デザイン版ヘルプマークを作成するのであれば、既存のマークにプラスアルファする内容がよいと考えます。
- ・既存のヘルプマークについても認知度が低いと感じるため、木更津市版オリジナルのヘルプマークを作成する場合に、見た目等かけ離れたものを作成してしまうと、現状以上に認知してもらえない可能性や混乱が生じる可能性があるため、大幅なデザイン変更等ではなく、さりげない特別感のものが出来たら良いと考えます。
- ・既存のヘルプマークから大きく乖離してしまうと、一部の人が理解できず、ヘルプマーク本来の役割を果たせないことが懸念されるため、既存のデザイン+a くらいのもので作成するのがよいと思われる。
- ・ヘルプマークは全国どこでも同じデザインでないと使いづらいと思うので、あえて新しいデザインにしても意味が伝わらなければ意味がないと思う。木更津らしさを出すのであれば、ストラップなどデザイン以外のところでアピールするのが良いと思う。
- ・既存のものを活用しつつ、木更津デザイン版があるといいかと思えます。既存のものを変えるとこれまで周知されてきた分や、自治体外の方のヘルプマークが分けえて変わってしまう。
- ・すでにある程度普及している既存のものを生かす方法を考えた方がよいと思います。
- ・既存のヘルプマークが周知されてきている中で、木更津市が独自のデザインで作成してしまうと迷

われる市民もいると考えます。既存のマークを基本とし付けている方が周りに対し何を求めているのがよくわかるようなデザインを追加すべきと考えます。

- ・従来のヘルプマークを活かせると良いと思います。
- ・元のヘルプマーク自体の認知度が低いことから、ヘルプマーク自体のデザインを大きく変えることは利便上良くないと思います。あくまで既存のヘルプマークに付随する形で、木更津のオリジナル性を持たせる工夫に留めた方が良いと考えます。
- ・木更津版を作成するのであれば、なるべく既存に近いものの方が他の地域でも認識してもらいやすいのではないかと考える。
- ・皆が知っている形デザインはオリジナルなままが良いのでは
- ・木更津市版はつくらなくていいと思う。どうしても作りたいなら既存のデザインを邪魔しない程度のものを
- ・認知度が高い既存のヘルプマークをそのままに、キャラクターの追加やヘルプ内容の分かりやすいものがよい。
- ・既存のマークをそのまま生かした方がよい。
- ・第一印象は変わらない方がいいので、デザインや色は大きく変えず、なにかアクセントとなるもので木更津らしさがあつたら良いかと思いました。
- ・既存のヘルプマークがあるなら、そこに小さいチーバくん付けるくらいでデザインは変えない方が周囲の人に分かりやすくなると思います
- ・既存のマークを邪魔しない程度、周りの余白にきさぼん等かわいいキャラクターを小さく描くくらいでいいと思います。もしくはシールにして好きにアレンジできるようにする。
- ・既存のヘルプマークは全国の駅や電車の中で周知のポスターを見かけます。それを木更津デザイン版にすると、同一の意味を持ったものと認識してもらうことが難しい。既存のものと一緒に使えるもの又は既存のものを邪魔しない等の何かが良いと思う。
- ・東京都のヘルプマークを活用しながら木更津市オリジナルのストラップやカードがあると良いと思います。

〈認知度の低下を懸念〉14

- ・既存のヘルプマークでないと、ヘルプマークだと認識できない人も多いのではないかとと思う。
- ・今のヘルプマークでも、皆知らない人が多いのに、木更津限定にしたら、他の県に行ったときなど、なおさらわからないのではないのでしょうか？
- ・現状のヘルプマークが周知されていないのに、木更津版にしてさらに認知度が下がるのは良くない気がします。
- ・既存のヘルプマークを活用せず、全く新しい木更津市独自のヘルプマークを作成してしまうと、市外や県外では認知に時間がかかり、付けている方が遠出をした場合に助けてもらえない可能性があると思います。
- ・自治体毎のデザインが乱立することになり、却って認知度が下る。
- ・木更津市独自でのマークでは認知度を高くすることが難しく、他の市町村にいった場合役に立たないのでは？
- ・木更津だけ変えても木更津市民だけしか分からず他県に行ったら分からないと思います
- ・独自のデザインにこだわるとヘルプマークと理解してもらえなくなる恐れがある。また、この地域だけ出なく、全国どこでも理解してもらえるものでなければならぬと思います。この辺りを考慮していただきたいです。
- ・現在のヘルプマークに一定の認知度があるので、混乱を避けるためにオリジナリティはあまり出さない方がいいと考えます。
- ・自由記述欄は書きづらい。後で訂正したくとも 最後に戻らない。改善をのぞみます。ヘルプマークはまだ認知度が低いと思うので全国统一のマークが望ましいと思います。何故木更津独自にこだわるのか？ヘルプマークをつけている人は全国何処に行っても理解されるようにするのがます。
- ・デザインは変更せず東京都と共通のものがよいと考えます。独自のデザインになることで、市外・県外などで、認識してもらい難くなる可能性があると思います。
- ・つけられる人がつけていない、貰っていない事、周知されていないのでマークを見てもなんだろうという周りの目、何をしてあげたら良いのか何に気をつければ良いのか等、分からない事が多いので木更津デザインにしてしまうとまた新たな問題がありそうな気がします、が、自分もこの先つけることになったら選べるのは嬉しいかと思えます。
- ・木更津デザイン版ヘルプマークがどのような見た目が不明であるが、現在のデザインとかけ離れてしまうと、「あのマークは何？」とまたマークが増えることに懸念を覚える。具体的に言うならば、既存のヘルプマークの認知度がここまで向上している中、認知度が落ちないかが心配
- ・木更津が制作するヘルプマークだがちゃんと広めないと何のマークかわからない今のないマークになってしまうのではないかとおもいます

〈木更津らしさの追加〉13

- ・きさぼんが入っているヘルプマークを作成して欲しいです。
- ・ハートの中にきさぼんをデザインしたら木更津らしさが出るかなと思いました。

- ・きさぽんを取り入れたヘルプマークがいいのではないかな。
- ・可愛いたぬきをデザインしたヘルプマークが良いと思う
- ・キサぽんにピトグラムで表示したら、わかりやすくいいのでは？
- ・きさぽんデザインが良いと思う
- ・木更津市のオリジナルデザインを作成するなら、キサぽんか赤い橋をモチーフに使ったデザインにしてもらいたい。ヘルプマークの十字も必要だと思う。
- ・木更津市はタヌキの絵をよく見かけるのでヘルプマークのどこかにタヌキのデザインを入れると木更津オリジナルっぽくなるのでは？イオンモール等人が興味を持って立ち止まる場所で普及活動をする。今テレビもインターネットも見ない人も増えているとテレビで見たので買い物等で訪れた先でイベントをすると立ち寄りやすく興味を持ちそう。クイズ形式で誰もが参加でき考えることが良いと思う。
- ・きさぽんを取り入れたヘルプマークがいいのではないかな。
- ・障がい者施設で働いています。トレーナーにキサぽんを刺繍してます。利用者様に大人気なのでキサぽんをデザインに入れていただきたいです。実際、認知度は低いと思います。自分自身も見たことがあるけど何だろうと思っていました。手助けが必要という事が分かるように記載が欲しいです。可愛いバージョンとシンプルバージョンがあると良いかもしれません。出来上がったならポスターなどで学校や公共交通機関、店舗などに掲示して認知度を高めて欲しいと思います。木更津のLINEアプリなども含めて。出来上がりを楽しみにしています。
- ・既存のヘルプマークに木更津であることを付け加える例えばポンタの絵を記すとか木更津の文字をどこかに記載するとか
- ・きさぽんの形のヘルプマークがほしい！そしてどこに障害が、あるのかをきさぽんに目印付ける
- ・木更津市独自の取り組みをアピールできると良いかと思えます。

〈支援内容の明確化〉11

- ・ヘルプマークを付けている方は「体のどこかが悪い人」という認識です。現状その方々が何に困っているのかがそもそもわからないため、打ち手についてもわかりません。なので、どういう課題があるのか？について、まずは共有いただくのが良いかと思いました。
- ・実際の介助方法や依頼が、明確なのか知らないのでもそういった記載がわかりやすいような工夫がやられると良い
- ・ヘルプマークは目立つが、どうゆう時に何をしてほしいか書く場所がほしい。ヘルプカードは知らない人が多く、ケースに入れて鞆にぶら下げているが、中に詳細が書いてある事をみんな知らないから、目立たない。ヘルプマークは目立つから杖と鞆につけたいが、1人一つしか貰えず困る。木更津版は是非ともきさぽんを導入していただきたい
- ・どのような支援や配慮を必要としているのか分かりやすいものがあると思いますが、例えば、耳が聞こえないことが周囲に分かってしまうと犯罪の標的になる恐れがあるのであれば、必要に応じて提示することができると思います。）
- ・何を助けて良いかわからないので、一目でわかるようになっているとヘルプしやすいと思います
- ・障害等の内容が記されるのも有りかとも思いますが、なぜヘルプマークをつけているのかを知られたくない方もいると思います。カードの方になら記してもいいのかもしれませんが。いざ何かあった時に、その方の障害が記されている方が対処出来ると思います。
- ・既存のヘルプマークは、既に知っている人であれば一目で分かるけれど、それがどういうものかわからない人にとっては一見ただけでは意味が分からないと思う。一見して分かるようなマークか文字になるといいと思います。また、ヘルプマークを付けている方を見かけても、具体的にどんなサポートをしたら良いか、どんな事に困っているのか分からないので下手に手が出せず、結局席を譲ることくらいしかしたことがないので、どんな事をされると助かるのかが分かるようなマークだと良いと思います。
- ・既存のマークでは何の障害なのかかわからないところがあるので図などで示していただくとわかりやすいのではないかと思います。
- ・障がい等の内容が見たときにある程度想像できるようなデザインであれば、もしかしたらこういった形の介入が必要かもしれない、と周囲の人間が気付けるので良いと思う。ただ、障害の内容を知られたくないと考える方もいると思うので、障がいの内容に関わらない(きさぽんの顔)シールなどを貼って木更津らしさを表現しつつ、本来の意図を損ねない程度のカスタマイズ性を使用者に使わなければいけないもの、ではなく使いたくなるような愛着を持ってもらえたら良いのではないかなと思う。また、反射する素材などは実用性もより高いのではないかなと考える。
- ・ヘルプカードが付いていてもいつ助けが必要なのかわからない場合があるので表面はきさぽんのイラストにして裏面にヘルプマークをつけて普段はきさぽん側を助けが欲しい時にヘルプマーク側を見せられるようにしてくれたいと思う。いつ助けが欲しくなるかわからない場合は今まで通りヘルプマークを付けてもらえばいい。もしかしたらヘルプマークつけたいけど目立つから使ってないと言う人も中にはいるかもしれないので両面で使えれば使用する人も増えるかもしれないと思います。二つ折りにして中に助けが必要なることを書ければいい
- ・ヘルプマークを知らない人でもヘルプが必要なことがわかるデザインだといいなと思います

〈プライバシーの配慮〉5

- ・木更津版となると、付けている人が都内などへ行ったら、この人は木更津の人だとわかってしまうのは個人情報漏れるみたいなので正直嫌です。実際自分はヘルプマークを利用しているのですが、裏面に連絡先などをシールで貼るのですが、カバンにつけるので連絡先など個人情報が丸見えになるのでシールは貼らずにいます。パスケースみたいに必要な情報は中に入れられるような仕様がいいです。QRコードだとスマホがない人が救助する時に困るので紙の情報の方がいざという時早いと思いますが、QRでも情報を登録できるようにするのも便利だと思います。実際ヘルプマークを付けていても、どこの都市へ行っても特に何らかの配慮は受けた事がないです。都内の満員電車で優先席で健康そうなサラリーマンや旅行の家族連れが座っていますが、譲ってもらった事は一度もありません。都心でもこんな対応が現状です。木更津市内でこのマークによって配慮を受けられる場所は果たしてあるのかな？と考えるとちょっと疑問点があります。唯一飛行機に搭乗した時機転の効くJALのCAさんが飛行中もとても気にかけて下さった事はありませんが、CAさんでもこのマークの認知度は微妙なところ。木更津版、といっても車のナンバープレートのように絶対表示しないと行けないものではないので、マークを利用する側にとっても住んでいるエリアが身バレしない程度のデザインにして欲しいです。
- ・できれば、ヘルプマークは目につくところにあるべきだと思うので、木更津とわからないほうがプライバシー配慮ができる気がします。独自デザインとする前に、ヘルプマーク周知や利用が先ではないでしょうか？
- ・木更津市版で、見た人に住所が特定されるのは嫌だ
- ・ヘルプマークは主に電車や外出先等で周囲に配慮を求める目的ですので、市外で使用される方も多いのではないのでしょうか。利用する方は見た目からわからない内部障害や知的障害、精神疾患の方がほとんどだと思いますが、木更津デザイン版ヘルプマークを使用することで「木更津市の人だ」と知られてしまい何かトラブルに繋がらないのか心配です。こういったマークは周囲が意味を知っていて、配慮をしてもらえるかというのが大事ですので、既存のヘルプマークで足りるのではないかと思います。
- ・木更津デザイン版だと木更津住民だとわかり嫌だと思う人もいそうな気がします。

〈配布方法〉4

- ・木更津市出身で現在は別の場所に住んでいる私みたいな人も対象にしてほしい
- ・医師が必要と認めた人のみが使用できる物にした方が良くと思います。
- ・上にも書いたが、自動車の障害者マークなどは一般のカーショップに売られているため障害がない人も買うことができ高速道路やスーパーなどの障害者専用駐車場に停められてしまう。ヘルプカードは本当に必要な人だけに配布してほしい。
- ・用途を理解せぬ人々にキーホルダーとして求められても困るのかな。木更津版化は我々の意見よりも真に必要な人々の意見だと思います。

〈その他意見〉14

- ・以前、某アーティストがヘルプマークに似たグッズを作り炎上しました。それぐらい当事者にとっては大事な事です。
- ・木更津デザイン版ヘルプマーク、実現を楽しみにお待ちしております。
- ・分かりやすくいいと思います。
- ・様々な障害等があり、また度合いもそれぞれ違うだろうし、どうしたらいいのか難しい。結局、見守るだけになってしまう。
- ・見た目 もろヘルプとゆう感じで少しきがひける
- ・木更津版を作ることによって、不要な方も付けたくなるのでは？という懸念があります。ファッションアイテムかのように付けてると言っている方を見かけました。どのような目的なのか一目でわかるようなデザインだとこちら側も気をつけやすいのかと思いました。ただ普及するだけでは後から問題が生じる可能性もあるかと思っています。
- ・認知度が広まると良いですねー。
- ・ヘルプマークに該当する病名をもう少し詳細に知りたいと思います
- ・ファッション感覚でつけてる人、譲られて助けられて当たり前！という態度の人が多いのが不快です。もちろん本当に困っている人や見た目ではわからない障がいを持っている人も居るので譲ったり助け合うのは必要ですが…ヘルプマークについての意見じゃなくて申し訳ないです。
- ・聴覚障害者です。バッチ型の筆談お願いしますを持っていました
- ・ごめんなさい。初めて知りました。
- ・既存の物は知りませんでした。
- ・Q16の回答のとおり
- ・特にありません